

なかお事務所 ダイジェスト!

社会保険労務士事務所 なかお事務所報

7月号

○今月の特集①
熱中症の予防

○今月の数字
<87,334件>

ごあいさつ

なかお事務所の代表をしております、
特定社会保険労務士の中尾です。



今月は労働保険料の申告・納付と社会保険の算定基礎届がありました。
両方とも7/10が期限でしたが、申告・納付、届出忘れはありませんか？
毎年1回の定例作業ですが、忘れると大変です。

来月はお盆休みもあります。連休となりますので、日程調整などは、いまのうちから準備するといいかもかもしれません。



○ちよつと一服
さかなコーナー
障泥烏賊
「甘くて美味しい」

顧問先さまには、このほかに「内部告発と解雇」
などの特集を配信させていただいております。

今月の特集①：熱中症の予防

今年も暑い夏となっています。先月の事務所報でも取り上げましたが、熱中症に注意が必要です。また、昨年は7月と8月に熱中症による死亡事故が集中的に発生し、死亡災害の57%が高温多湿な環境での作業開始から2日以内という短期間で発生しています。

厚生労働省が公表した、平成24年の「職場での熱中症による死亡災害の発生状況」によると「熱中症対策がまだ不十分」と指摘をしています。

その中で

- ✓ 熱への順化期間(熱に慣れ、その環境に適応する期間)を計画的に設定する
- ✓ 自覚症状の有無にかかわらず、水分・塩分を摂取する
- ✓ 熱中症の発症に影響を与えるおそれのある、糖尿病などの疾患がある労働者への健康管理

などの具体的な対策を定めています。

屋外の作業だけでなく、夜間寝ている間にも熱中症になる可能性もありますので、効率的な冷房の使用を心掛けたいですね。

また、下記のような熱中症に関する指数もありますので、ご参考になればと思います。

運動に関する指針			熱中症予防のための運動指針
気温 (参考)	※WBGT 温度		
35℃以上	31度以上	運動は 原則中止	WBGT温度が31度以上では、 皮膚温より気温の方が高くなる。 特別の場合以外は運動は中止する。
31～35℃	28～31度	嚴重警戒	熱中症の危険が高いため激しい運動や持久走など熱 負担の大きい運動は避ける。運動する場合には積極 的に休息をとり水分補給を行う。 体力低いもの、暑さに慣れていないものは運動中止。
28～31℃	25～28度	警戒	熱中症の危険が増すので、積極的に休息をとり、水分 を補給する。 激しい運動では、30分おきくらいに休息をとる。
24～28℃	21～25度	注意	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。 熱中症の兆候に注意するとともに運動の合間に積極 的に水を飲むようにする。
24℃まで	21度まで	ほぼ安全	通常は熱中症の危険性は小さいが、適宜水分の補給 は必要である。 市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生する ので注意。

日本体育協会(1994) 熱中症予防のための運動指針より

※ WBGT(湿球黒球温度)とは、人体の熱収支に影響の大きい湿度、輻射熱、気温の3つを取り入れた指標で、乾球温度、湿球温度、黒球温度の値を使って計算します。

※WBGT(湿球黒球温度)の算出方法
屋外: $WBGT = 0.7 \times \text{湿球温度} + 0.2 \times \text{黒球温度} + 0.1 \times \text{乾球温度}$
屋内: $WBGT = 0.7 \times \text{湿球温度} + 0.3 \times \text{黒球温度}$

今月の数字 < 87,334件 >

この数字は、厚生労働省が公表した、平成24年度に都道府県労働局雇用均等室で取り扱った、育児・介護休業法に関する相談件数です。

育児・介護休業法に関する相談(87,334件)は、前年度より増加しています。相談内容別では、育児休業に関する相談が最多となり、「婚姻、妊娠・出産等を理由とする不利益取扱い」が3,186件、「母性健康管理」が2,950件となっています。

また、昨今問題となっているのが**マタニティーハラスメント(マタハラ)**です。

妊娠・出産をきっかけに職場で上司や同僚から嫌がらせを受けたり、ひどい場合には解雇されたりするといった**不当な扱い**を指すハラスメントです。

”出産したら迷惑”と感じさせる言い方だとマタハラになります。具体的には、

- この忙しい時期に何をしてくれるんだ！！
- 子どもがいると休めていいね。
- 産休後すぐに勤めるか、仕事を辞めるかどちらかにしてくれ。
- また産むの？

などの発言もマタハラになると思われます。

逆に、マタハラには当たらないと思われる例としては、職場の既婚女性に対し「子ども欲しいの」と欲しいかどうかを単純に聞いている場合は問題ないと思われます。

ちょっと一息さかなコーナー

夏の釣りものにアオリイカがあります。

アオリイカは夏に産卵期を迎えるので大きなものが釣れます。



ヤリイカやスルメイカなどに比べて身が厚く、甘みが強いのが特徴です。やはり刺身が一番だと思います。

アオリイカは沿岸付近に生息し、イワシやアジなどの小魚を好んで捕食しています。

アオリイカは、大きなものでは40cm2キロを超えるものも見かけます。でも寿命は約1年。そう考えるともの凄い成長の速さです。

アオリイカは小さな群れを作ることがあります。産卵期には、その群れの中でもつがいで行動することが多く、片方を釣るともう片方がず〜っと傍についてきます。

夫婦仲のいいイカです。この光景を見ると罪悪感にさいなまれ、釣ってもすぐに逃がしちゃいます…。

夏の夕暮れ間近の防波堤でのんびりアオリイカでも釣りたいものです。

編集後記

夏ですねー。夏と言えば鮎つり！

多くの川で6月にアユ釣りが解禁になりましたが、今年にはアユ釣りにまだ行っていません。私の最大の楽しみなのに…。

最盛期はお盆前まで。それまでに1回は行きたいと思います。

鮎の塩焼き。早く食べたいな。



(平成25年7月号)

なかお事務所
特定社会保険労務士・行政書士
代表 中尾 宏昭

埼玉県志木市本町5-13-28
和智ビル603

メール：info@nakao-jimusho.com
H P：<http://nakao-jimusho.com>
TEL：048-476-5753